



東北大学



平成23年5月23日
東北大学大学院医学系研究科

臨床研究を支える専門家を大学院で養成する
—臨床研究支援者育成コースの新設について—

近年、根拠にもとづく医療（EBM：evidence based medicine）の重要性が叫ばれるようになりました。目覚ましい発達をみせた現代の検査技術などを駆使し、科学的なデータなど根拠にもとづいた医療を提供することは、現代の医療において必須になってきています。このように、科学的なデータなどを集め根拠を確立するためには、薬剤や医療機器の有効性や安全性を検証する臨床試験や、疾患の発症原因究明のために人の集団に対して行う疫学調査など、臨床研究の進展が欠かせません。我が国において、治験、トランスレーショナルリサーチなどの臨床研究に対する基盤整備の必要性の認識は、既に10年以上前から言われてきましたが、十分とは言えず、特に、これらを担う人材育成は急務と言えます。

東北大学大学院医学系研究科では、高度化・多様化する臨床研究のニーズに即応できる人材を養成するため、医科学専攻修士課程に臨床研究支援者育成コースを新たに開設します。本コースは、医学系研究科と大学病院の各部署が連携し、臨床研究を支える専門職である臨床研究コーディネーター(CRC)、データマネジャー、プロジェクトマネジャー、薬事専門家、IT 専門家などの育成を行います。

本コースは、下記の通り、毎年5名程度を大学院医学系研究科医科学専攻修士課程（定員40名）の一部として、今夏行われる大学院入試から募集を行います。医療・薬学系学部出身者だけでなく他の学部出身者も歓迎します。また、社会人の入学も可能です。

有為な人材を育成するべく、本コースへの御支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

記

コース名称： 臨床研究支援者育成コース

コース概要： 臨床研究支援者(治験コーディネーター(CRC)、データマネジャー、薬事専門家など)を育成する。医学統計学分野、公衆衛生学分野などが中心となり、TR センター、治験センター、TAMRIC、臨床各科、病院などと連携して教育を行う。TR センターなどの本学や東北地方の各大学・施設での臨床研究実施施設、あるいは受託臨床試験機関等で採用される人材の育成と、修了者のCRC 資格取得に向けた体制を整える。系統的な講義のみならず、早い段階から実習(実地経験)を取り入れ、個人の専門性を生かしつつ、他職種とコミュニケーションできる臨床研究支援者の育成を目標とする。

主たる受入分野(予定)： 医学統計学分野、公衆衛生学分野など

以上

(お問い合わせ先)

東北大学大学院医学系研究科医学統計学分野
教授 山口 拓洋 (やまぐち たくひろ)
電話番号：022-717-7659
Eメール：yamaguchi@trc.med.tohoku.ac.jp

(報道担当)

東北大学大学院医学系研究科広報室
長神 風二 (ながみ ふうじ)
電話番号：022-717-7908
ファックス：022-717-7923
Eメール：fnagami@med.tohoku.ac.jp